

——防火管理者の育成強化研究会が報告書——

平成13年9月の新宿区歌舞伎町のビル火災において死者44名を出すという大災害となりましたが、被害が大きかった理由のひとつに防火管理の不徹底が指摘されていました。これを踏まえ、「防火管理者の育成強化に係る研究会」（座長・東尾正消防庁審議官）が設置され、防火管理者講習のあり方等を中心に鋭意検討されてきましたが、このほどその結果が報告されました。

それによれば、① 講習機会の一層の増加を図る必要があるが、消防本部での拡大実施が十分に期待できないことから、民間活力の導入を図る必要があること ② 既存の防火管理者についても再講習を義務づけて、最新情報を提供する等知識・技術のリニューアルを図る必要があること ③ 防火管理者の育成を促すために顕彰制度の創設の可能性について検討する必要があること などが主な点です。

この報告書をもとに総務省消防庁では、防火管理者講習にかかる制度改正に向け検討に入ることとされています。

目次

- [1 秋季全国火災予防運動・・・](#)
- [2 防火管理者講習の拡大が必要](#)
- [3 平成14年秋の叙勲](#)
- [4 平成14年度消防功労者総務大臣表彰](#)
- [5 第18回全国消防操法大会を実施](#)
- [6 少年用防災コミック「 勇気でいこう！ 2 」](#)
- [7 地方からの便り](#)
- [8 あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [9 日本防火協会からのお知らせ](#)